

■助産師基礎教育テキスト2021年版（2021年2月1日付発行） 更新箇所一覧表：確定版

【各巻共通事項】

- * 原則として、著者には本文中の数値データ更新、法律やガイドラインの改正等に伴う記述の変更、加筆の必要が生じた事項の修正をお願いし、反映しています(表中の「主な変更内容」参照)。
- * 執筆者一覧(所属)、奥付、索引、インターネット上の文献情報等も更新しています。
- * 本文および図表の変更内容について、更新/追加/修正/差替/削除で分けています。欄外記述の追加・変更等については「欄外」と記しています。
- * 「産婦人科診療ガイドライン:産科編2020」に準拠しています。

巻	章	2021年版 該当頁	2020年版 該当頁	主な変更内容
1	第1章 助産師とは	1巻全体		執筆者追加:福澤利江子(筑波大学医学医療系国際看護学助教)
		3		第一子出生時の母親の年齢、妊産婦/周産期/新生児/乳児死亡率
		4		更新:図1-2「平均初婚年齢と出生順位別母の平均年齢の年次推移」
		7		更新:図1-3「50歳時の未婚割合の推移と将来推計」
		8		修正:「ICM 助産実践に必須のコンピテンシー」に関する本文
		19		差替・修正:表1-1「ICMが示す助産師の一般的なコンピテンシー」および本文
		26		更新:表1-4「助産師学校数および助産師国家試験合格者数」
		28		更新:母性看護専門看護師数
		34		差替:表1-11「母性看護専攻教育課程基準」(2020年版)
		39	40	修正:「ICM 助産師の倫理綱領」に関する本文
40	40	追加:「a. Effective Care in Pregnancy and Children」 追加:「b. WHO推奨 ポジティブな出産経験のための分娩期ケア」および本文 差替:表1-17「WHO推奨 ポジティブな出産経験のための分娩期ケア」		
2	第2章 助産師が行うケア	47		修正:オレム セルフケア不足看護理論に関する本文
		61		削除:図「看護のための概念枠組み」
		74		欄外修正:VBAC
		86		修正:性暴力被害に関する本文 差替:図2-1「子育て世代包括支援センターの全国展開」 修正:産後ケア事業について
3	第3章 助産実践の倫理			修正なし
4	第4章 女性の健康と人権	110	111	更新:表4-1「母親と新生児の健康指標」
		123	124	削除:表「女性指標」「HIV/エイズ指標」
		124-125	125-126	更新:NIPT実施施設の認定数、NIPT受検者数
		125	126	更新:人工妊娠中絶率、NIPT受検者数・陽性判定数・中絶数
		126	127	更新:体外受精や顕微授精による出生の割合、新鮮胚を用いた移植当たりの生産率 修正:提供精子による人工授精 修正:医学的適応のない未受精卵子あるいは卵巣組織の凍結・保存のガイドライン
5	第5章 日本の母子保健の動向と課題	132		更新:表5-1「主な母子保健対策のあゆみ」
		135		追加:2019年の出生数
		136		更新:2019年の合計特殊出生率
		137-138		更新:図5-2「出生数および合計特殊出生率の年次推移」、図5-3「全出生数に占める母親の年齢別出生数の割合」
		139		更新:表5-2「妊産婦死亡の死因別にみた年次別死亡数」、2019年の妊産婦死亡率
		140		更新:図5-5「年齢階級別人工妊娠中絶件数および実施率の推移」
		141		更新:日本の総人口
		142		更新:表5-4「主な死因別乳児死亡数の推移」
		143		更新:人口置換水準
		147		更新:図5-6「我が国の総人口および人口構造の推移と見通し」
		153		更新:図5-7「年齢階層別女子労働力率の推移」
159		追加:母子保健法改正(産後ケア事業の法定化)		
160-161		追加:成育基本法第15条第2項(子どもの死亡検証について)		
161		追加:多胎妊婦や多胎家庭への支援		
162		追加:「産後ケア事業」		
163		追加:難聴児の支援体制の拡充		
168	162	追加:「h.児童虐待予防」 欄外追加:子どもの心の診療ネットワーク事業 追加:「少子化社会対策大綱」2020年改定について		
172		修正:図5-10「少子化対策の経緯」		
173		追加:子育て世代包括支援センターの設置数		
6	第6章 世界の母子保健の動向と課題	172		更新:表6-1「各国の出生数および出生率(2017)」
		173		更新:図6-1「主要先進国の合計特殊出生率(1950-2015)」
		177		更新:表6-2「諸外国の妊産婦死亡率(1975-2015)」
7	第7章 お産の歴史と文化	242-243		更新:FGM/Cの慣習を止めるべきと考えている人々の割合、図7-7「FGM/Cの実施率」、図7-8「FGM/Cを止めるべきと考える人の割合」
		254-258		修正:保健師助産師看護師法(抄)
関連資料		259-262	259-261	更新:母子保健法(抄)
		275-280	274-277	更新:少子化社会対策大綱(抄)

2	第1章	女性の身体のしくみ			修正なし
	第2章	生涯における女性のケア	51 53 58 59 64 69 81 85 87 90 93 104 105 111		更新:図2-3「中学生、高校生の喫煙頻度の推移」、図2-4「中学生、高校生の飲酒頻度の推移」 更新:図2-5「思春期の体格」 修正:機能性月経困難症の治療(産婦人科診療ガイドライン婦人科外来編2020) 更新:図2-10「母の年齢15~19歳の出生率・人工妊娠中絶実施率の推移」 更新:日本人の平均身長 更新:図2-11「やせの者(BMI<18.5kg/m ²)の割合の年次推移(20-59歳、女性)」 更新:図2-14「母の年齢階級別合計特殊出生率の年次推移」 更新:図2-20「乳癌の自己検診」(2020年改訂版) 差替:図2-22「女性の一生と卵子の数の変化」 修正:図2-25「女性の加齢による骨量の変化」 更新:日本の男女の平均寿命 修正:図2-28「加齢に女性性器の変化」(骨盤臓器脱) 削除:表「過活動膀胱症状スコア」 更新:日本の総人口、合計特殊出生率、平均寿命 更新:図2-33「人口の年齢構成はつぼ型で、底辺が先細り」 更新:日本のジェンダー・ギャップ指数、ジェンダー不平等指数、人間開発指数 更新:表2-2「ジェンダー不平等指数と人間開発指数(2018年)主な国の順位」
	第3章	現代女性に特別に支援を要する健康問題	123 132-133 160 161 166 169 170 174 180	125 134-135 162 163 168 171 172 176 179	更新:表3-6「主な治療法と妊娠率の目安」 更新:不妊専門相談センターの実施自治体数、相談件数 修正:月経困難症の治療(産婦人科診療ガイドライン婦人科外来編2020) 差替:表3-16「PMSの診断基準(米国産科婦人科学会)」 更新:現代女性の栄養状態(国民健康・栄養調査;平成30年) 修正:月経用品の種類 欄外修正:月経カップ、月経ディスク 追加:月経に関する情報リテラシー教育 修正:近年の災害発生状況 追加:新型コロナウイルス感染症対策の動向 追加:災害時の感染予防対策を含む避難所運営 削除:神戸でのNGOが中心となった防災会議 追加:ジェンダーの視点からの新型コロナウイルスへの対応
	第4章	性科学			修正なし
	第5章	性の多様性	217 218		追加:トランスマン、トランスウーマン 更新:表5-2「日本における性同一性障害に関する動き」
	第6章	性感染症とヘルスプロモーション	249-250 250 263 264 266	262 265	追加:「新型コロナウイルス感染症」および本文 追加:表6-5「家庭内での感染症対策」 更新:図6-5「早期顕症梅毒(I期、II期)患者の性別年齢群別届出数、2008-2018年」 追加:表6-13「梅毒患者の届出数と病気別内訳、2008-2019年」 削除:表「オーラルセックスにおける性感染症リスク」 追加:避妊目的以外でのコンドーム使用の意義 追加:図6-6「コンドームの使用状況」
	第7章	セクシュアルヘルス	282-283 283 284 328	280-281 281 282 326	修正:子宮内避妊器具(IUD)の長所・短所 欄外追加:LNG-IUSは授乳中の女性には第一選択としない 欄外追加:LNG-IUSと銅付加IUDはポリエチレン製 追加:厚生労働省「ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対応について(勧告)」 追加:HPVワクチンの種類と定期接種の対象 欄外追加:厚労省リーフレット

3	第1章	周産期医療における質と安全の保証	3巻全体 2 3 4 8		修正:嘱託医療機関⇒連携医療機関 更新:図1-1「周産期医療の変遷」 更新:助産師の病院・診療所での就業割合 更新:表1-1「出産の安全性・快適性に向けた周産期医療の改善・改革」 修正:助産ケア中心の妊娠・出産システム(産婦人科診療ガイドライン2020)
	第2章	日本の周産期医療システム	21 26 27 28 29 32 34 37 48 49 54		更新:有床診療所での分娩割合 更新:図2-1「分娩取り扱い施設数の変遷」および本文 更新:全国の医療施設従事医師数および産科・産婦人科医師数 更新:図2-2「産科・産婦人科を主たる診療科とする医師数の推移」 更新:就業助産師総数 更新:助産師国家試験合格者数 修正:図2-4「東京都母体救命搬送システムの概要」 削除:図「東京都から神奈川県への母体搬送および戻り搬送の流れ」、図「神奈川県から東京都への母体搬送および戻り搬送の流れ」 修正:東京都周産期医療協議会について 修正:東京都 スーパー総合周産期センターについて 更新:首都圏における周産期広域連携体制について 更新:施設内分娩の割合 更新:岩手県遠野市の人口、出生数 更新:図2-9「遠野市在住妊婦の医療機関受診の動向」 差替:ITを活用した妊婦検診の流れ(写真2-4～写真2-7)
	第3章	世界の周産期医療システム	67 69 70 71 72 78 79 88 89 89-90 90		更新:表3-2「各国における周産期医療体制」 更新:アメリカのメディケイド対象者数、私的医療保険の割合 更新:アメリカにおいて公的医療保険も私的医療保険も持たない割合 更新:アメリカ看護協会看護認定センター マグネット認証プログラムの認定機関数 更新:アメリカにおける出産場所別の割合、医師との契約なしで助産師が活動することを認めている州 更新:アメリカの初産平均年齢 更新:アメリカの婚外出生児におけるヒスパニック系、アフリカ系アメリカ人の割合 更新:アメリカの誘発分娩、無痛分娩の割合、分娩の平均費用 更新:表3-3「母子保健統計の日米比較」 更新:表3-4「アメリカの周産期統計(2018)」 更新:表3-6「認定看護助産師・認定助産師・認定専門助産師の比較」 更新:認定専門助産師(CPM)を合法としている州 更新:イギリスの合計特殊出生率、妊産婦死亡率、周産期死亡率 更新:表3-7「イギリス・日本における周産期の指標の比較」 更新:イングランド行政区における分娩件数、分娩様式別の割合、分娩場所別の割合、分娩介助者の内訳 更新:表3-8「イギリス・日本の分娩状況(2018年)」
	第4章	助産サービスの質管理	111		追加:Team Compassの運用状況
	第5章	助産サービス管理の実際	123 136	123 136	欄外削除:JCIの評価の視点 欄外追加:助産師がかかわる保険収載項目 欄外修正:妊婦健康診査に係る公費負担について 修正:全国の助産所数、産科医療補償制度届出施設数
	第6章	地域における助産サービス	156 157 158 159-171	159-170	追加:「2 地域における助産師の活動」 全文修正:「c.妊娠期から育児期までの切れ目ない支援」 全文修正:「g.母子や女性の健康を支援する地域の育成」 全文修正:「1 妊娠期から育児期までの切れ目ない支援の構築」(子育て世代包括支援センター、産前・産後サポート事業、児童虐待予防、特定妊婦の把握と虐待予防に向けた支援) 全文修正:「a.妊娠届と母子健康手帳の交付」「b.妊娠期の健康診査」 全文修正:「3 地域における育児期の助産サービス」(産褥期・育児期の健康診査、産褥期の保健指導・相談、新生児訪問・未熟児訪問・乳児家庭全戸訪問事業、産後ケア事業)
	第7章	周産期におけるリスクマネジメント	182 183 184 193 194 195 203	180 181 182-183 183 191 192 193	更新:医療事故調査制度における医療事故報告件数 更新:医療安全支援センターの設置数 削除:図「医療安全支援センターのしくみ」、表「医事紛争はなぜ起こるか」 追加:医事紛争が紛争化する理由について 修正:図7-5「産科医療補償制度のしくみ」 欄外更新:産科医療補償制度の掛け金について 更新:産科医療補償制度への加入率 更新:表7-5「産科医療補償制度の補償対象」 修正:産科医療補償制度の補償の申請、補償金の支払い 更新:再発防止委員会の開催状況 追加:「1 周産期における感染リスクマネジメントの視点」(新興感染症への備え、感染予防策)

4	第1章 助産師が行う妊娠期のケア			修正なし
	第2章 妊娠の生理と確定診断	12		欄外更新:体外受精・胚移植のデータ
		16		欄外修正:顕微受精→顕微授精
		18		欄外修正:前置胎盤の定義
		20		欄外修正:子宮がん(子宮頸癌)検診の解説
		24		修正:妊娠時期の診断
		33		欄外修正:便秘の治療
		34		修正:ケトン体の胎児への影響
	第3章 妊娠経過と産科学的診断	46		修正:浮腫の評価
				修正:低置胎盤・前置胎盤の診断
		51		差替:図3-1「妊娠初期に得ておくべき情報に関する問診票」(ガイドライン:産科編2020)
		52		差替:表3-1「ヒトで催奇形性・胎児毒性を示す明らかな証拠が報告されている代表的医薬品」、3-2「証拠は得られていないもののその作用機序からヒトでの催奇形性・胎児毒性が強く疑われる医薬品」(ガイドライン:産科編2020)
		53		修正:胎児被爆
		55		修正:妊婦健診の尿糖検査
58			欄外追加:骨盤X線計測	
60			差替:表3-4「妊娠初期の血液検査項目」(ガイドライン:産科編2020)	
62			修正:妊娠中期の血液検査項目	
63			更新:多胎妊娠のデータ	
64			追加:多胎児の親への支援	
66-67			修正:CSTによる判定	
69			修正:胎児神経管閉鎖障害と葉酸	
70			欄外更新:NIPT陽性者のデータ	
71			修正:抗D免疫グロブリンの投与	
74			追加:抗D免疫グロブリンの投与	
76			修正:HCV抗体陽性妊婦への検査・治療	
77	76	追加:風疹の届出		
78	77	追加:梅毒の届出		
79		追加:トキソプラズマ症の治療		
80		修正:成人T細胞白血病の発症		
82		欄外修正:(成人T細胞白血病検査)ウェスタンブロット法→ラインブロット法		
87		修正:新生児GBS感染症の予防		
92		修正:妊娠時期の診断		
92		更新:低出生体重児の出生割合		
92		修正:CSTの評価		
92		修正:(羊水過少)AFI<5cm→AFI≤5cm、羊水ポケット<2cm→羊水ポケット≤2cm		
92		修正:(羊水過多)AFI≥24cm→AFI≥24または25cm		
第4章 妊婦の心理社会的側面のアセスメント	98-99		更新:女性の「やせ群」「肥満群」の割合	
第5章 妊娠経過に対応したケア	122-123	123	修正:分娩予定日の算定→分娩予定日の決定(本文および表5-1)	
	123		削除:図5-1「ネーグレ分娩予定日概算法」	
	125		修正:妊娠週数の算定	
	126		修正:妊婦健康診査の推奨回数	
	127		修正:表5-3「妊婦に対する健康診査についての望ましい基準」	
	136		修正:新図5-3「妊婦定期健康診査における検査の種類」	
第6章 妊婦の日常生活におけるケア	160		差替:新図5-15「ドプラ胎児心音計」	
	168		修正:妊娠中の検査データ(血糖測定、超音波診断法)	
	180		修正:子宮体濾過量→糸球体濾過量	
第7章 妊婦や家族の親準備・出産準備へのケア	204		追加:妊娠期のうつ病・不安障害(本文および新表6-4、6-5)	
	205		差替:図6-8「マタニティマークの例」	
	214		修正:出産準備教育の方法	
			修正:出産準備教育の対象	
			追加:出産準備教育の形態(オンライン形式)	
第1章 助産師が行う分娩期のケア	5巻全体		『エビデンスに基づく助産ガイドライン—妊娠期・分娩期・産褥期2020』に準拠	
	3		修正:「女性を中心としたケア」の記述を補足	
	4		修正:「生理的ニーズの充足と心理的・社会的な背景を考慮したケア」の記述を補足	
第2章 分娩経過の診断に必要な知識	46		欄外差替:ノンレム睡眠について補足	
第3章 分娩経過の診断・アセスメントの視点	3章全体		reassuring fetal status→胎児健全性(well-being)	
	52		修正:表3-3「日本の遷延分娩の診断基準」	
	55		欄外修正:無痛分娩について補足	
	63		修正:欄外の妊娠陣痛の記述を本文に移動	
	64		修正:欄外の無痛分娩の記述を本文に移動	
	72		欄外修正:児頭大横径の単位をcmからmmに変更	
	75		修正:表3-10「前方後頭位の正常分娩における下降度・回旋状態の内診所見の対応関係」	
	81		修正:表3-12「内診前にすべき観察」の欄外に補足	
	83		修正:図3-22「超音波断層法による胎児の計測法」の配置を変更	
	86-88	86-89	修正:「分娩中における胎児の健康状態の診断」について補足・削除	
	90		追加:「分娩中の胎児心拍数および陣痛の観察」について本文および表3-20を追加	
	93-97		修正:non-reassuring fetal status→胎児機能不全	
	97		修正:羊水過多の基準について、AFI24cm以上→AFI≥24または25cm	
99		修正:新表3-22のタイトルを変更		

5	第4章	分娩経過に伴う診断・アセスメントとケア	105 106 117 126 128 131 135 136 137 138 141 143-144	142	修正:分娩期のアセスメントについて補足 修正:内診時のアセスメントについて補足 修正:表4-4「来院の判断に必要な電話による問診項目」内、電子カルテを追加 修正:カコミ内(上)2つめの◆を差替、3つめの◆を補足 修正:カコミ内(下)4つめの◇を削除 修正:カコミ内◆を修正 修正:カコミ内(上)3つめの◆を削除、2つめに新たな◆を追加 修正:カコミ内(下)2つめの◇を削除し、新規◆を追加 欄外修正:巨大児のリスク因子 修正:カコミ内2つめの◇を削除、6つめの◆を差し替え 修正:カコミ内5つめの◇を削除 修正:カコミ内(中)を削除し、◆を2点追加 修正:カコミ内(下)◇内を一部削除し、◇を3つ追加 修正:カコミ内1つめの◆、2つめの◆を修正 削除:「d. 参照エビデンス」を削除 修正:子宮収縮→子宮復古、復古現象→全身状態の回復や子宮復古
	第5章	分娩介助技術	149 151 154 170-174 177 178 183 184 189-201		修正:分娩時のルーチン処置の見直しの記述を変更 修正:表5-1「分娩介助に必要な物品」内を一部変更 修正:「c. 外陰部の消毒」→「c. 外陰部の洗浄/清拭」とし、本文も修正 欄外追加:参考資料を追加 修正:non-reassuring fetal status→胎児機能不全 修正:出生時の健康状態の予測 修正:出生直後の新生児のアセスメント 修正:表5-4「リスク因子」を一部変更 修正:出生直後の直腸温 修正:「i. 点眼」→「i. 予防的抗菌薬の点眼」とし、本文を差し替え 更新:日本版新生児蘇生法ガイドライン2015→2020の内容に沿って修正
	第6章	分娩進行に伴う正常経過逸脱の予測と予防	207 210 212 214 215 219	210 219	修正:軟産道の異常内、伸展性不足→伸展性不良 欄外削除:「妊娠高血圧症候群」 修正:表6-1「間欠的聴診間隔の目安」→「胎児心拍数モニタリング結果の評価間隔」に差し替え 欄外追加:胎盤剝離部での止血機序の参照先を記載 修正:「a. 母体用装備品」→「a. 母体用備品」とし、本文および表6-2「母体用分娩室備品」も修正 修正:「b. 新生児用装備品」→「b. 新生児用備品」とし、本文および表6-3「新生児用分娩室備品」も修正 削除:旧表6-5「母体搬送連絡表」を削除 差替:新表6-5「新生児搬送連絡表」→「NMCS新生児紹介用紙」に変更
6	産1章	助産師が行う産褥期のケア			修正なし
	産2章	産褥期の適応とアセスメント	6巻全体 6巻全体 9 17 19 26 28	12	胎盤残留→胎盤遺残 母乳育児を成功させるための10カ条→母乳育児がうまくいくための10のステップ 欄外追加:産後の異常出血 欄外削除:妊娠高血圧症候群 欄外追加:乳腺炎の症状 修正:図2-7「子宮内反症」の分類 差替:表2-9「家族関係の発達」 修正:産後うつ病のスクリーニングに用いる質問票
	産3章	褥婦のニーズとセルフケア	42		修正:会陰損傷による会陰部痛の緩和
	産4章	母乳育児支援	92 96 96 97 97		修正:乳房への冷湿布・温湿布 修正:授乳方法や期間の考慮 追加:新表4-25「母乳代用品のマーケティングに関する国際規準の要旨」 欄外追加:母乳育児支援のための参考資料 追加:新表4-26「母乳育児がうまくいくための10のステップ」
	産5章	親子の絆とアタッチメントの形成	105 116		修正:母乳育児開始のタイミング 欄外更新:児童虐待のデータ
	産6章	家族計画	133	125	削除:表6-1「産後の性生活再開の時期」 削除:表6-2「性生活再開者の避妊法」 修正:子宮内避妊用具(IUD)
	新1章	助産師が行う新生児期・乳幼児期のケア			修正なし
	新2章	新生児の適応生理	150		欄外修正:新生児遷延性肺高血圧症
	新3章	新生児のフィジカルイグザミネーション	175 182		欄外修正:GBSの検査時期 修正:母親・家族への問診
	新4章	新生児のニーズとケア	185 194 200-202 201 203 205	202	修正:4章6「新生児マス・スクリーニング」→「新生児のスクリーニング」 修正:母親の感染症の内訳 修正:本文の記述を表4-6「正期産児のクリティカルパスの例」欄外情報へ 修正:アウトカムの低血糖の基準 追加:「d. 母子同室時の配慮」 修正:見出し「新生児マス・スクリーニング」→「新生児のスクリーニング」
新5章	乳幼児の発達と健診	222 230 231 234 235	228 229 232 233	追加:「4. 乳幼児健診のポイント」(本文および新表5-3) 修正:「4. 起こりやすい事故の予防と対策」(交通事故の削除等) 差替:図5-10「0歳の死亡理由とその割合」、図5-11「1-4歳の死亡理由とその割合」 差替:新表5-6「予防接種スケジュール表」 修正:栄養障害 差替:新図5-12「離乳食で困ったこと」、新図5-13「食事で困ったこと」	

7	第1章	ハイリスク妊娠と助産ケア	7巻全体 2-3 7 17	吸引分娩→吸引娩出、鉗子分娩→鉗子娩出、会陰血腫→外陰血腫 更新:ハイリスク妊娠のデータ(本文および図1-1) 更新:総合・地域周産期母子医療センターの数 更新:表1-4「妊婦健診の内容と時期」(ガイドライン:産科編2020)
	第2章	妊娠期の異常とそのケア	26 30 32 33 33 34 34 38 40 43 46 48 49 51-52 53 55 56-57 57-58 61 63 64 64 65 66 68 69 70 71 72 74 77 78 79 82 85 90 91 95 104 105	33 33 34 35 39 41 44 47 49 50 52-53 54 56 57-58 58-59 62 64 65 66 66 68 69 70 71 72 74 77 78 79 82 85 90 91 95 104 105

